

かがやき無限大 みんなでつくる インパクトシティののいち

まちづくりの最上位計画である「野々市市第二次総合計画」では、『かがやき無限大 みんなでつくる インパクトシティののいち』を将来都市像と定めています。市民の皆さんとともに、コンパクトなまちの中に魅力が詰まった『インパクトシティ』にしていくことで、かがやきあふれる野々市市を目指しています。



用語の説明

- 一般会計**
市の基本的な行政サービスを行う会計
- 特別会計**
特定の目的のための会計。一般会計から切り離して、収入・支出を経理します
- 企業会計**
地方公営企業法によって定められた水道事業の会計方式
- 歳入・歳出**
市の1年度内の収入・支出のこと
- 市債**
国などから借りたお金
- 国庫（県）支出金**
国（県）の特定事業に対し、国（県）から交付されたお金
- 繰越金**
前年度から繰り越したお金
- 繰入金**
基金などから繰り入れたお金

令和4年度決算の詳細は
市ホームページから確認
ください▶



特別会計

会計名	歳入	歳出
国民健康保険	43億5646万3千円	42億8666万2千円
後期高齢者医療	5億8770万1千円	5億8569万9千円
介護保険	30億7102万1千円	29億9738万3千円
墓地	2億1093万2千円	1億9508万9千円

企業会計

会計名	収入	支出
水道	収益的収支	9億2538万9千円
	資本的収支	2億3481万4千円
公共下水道	収益的収支	11億6761万1千円
	資本的収支	6億8165万7千円

令和4年度決算報告

問い合わせ 企画財政課 ☎227-6031

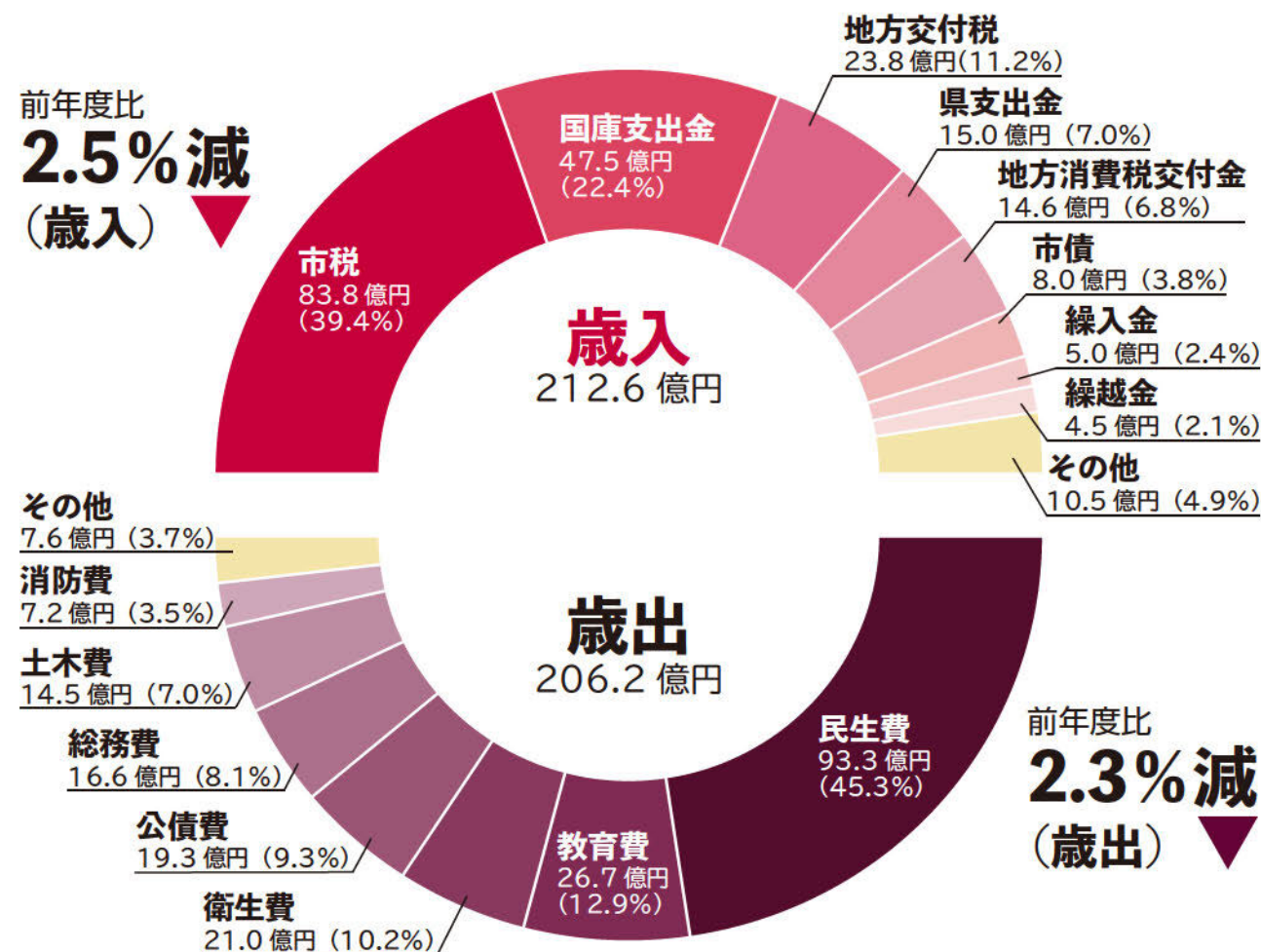
一般会計歳出額は 206億1,958万円

令和4年度、野々市市にどのくらいの収入があり、どのように使われたのか。決算の概要と財政状況についてお知らせします。

一般会計

※金額は表示単位未満を端数処理しているため、内訳と合計が一致しない場合があります

前年度比
2.5%減
(歳入)



前年度比
2.3%減
(歳出)

令和4年度決算では、歳入が歳出を6億4千万円上回り、前年度の収支などを引いた単年度収支は5千万円の黒字となりました。

歳入では、市税が経済状況の緩やかな回復や都市計画税の税率改正などにより4億5千万円増加し、83億8千万円となりました。また、国庫支出金では新型コロナウイルス感染症や物価高騰対策事業への補助金の減少などから前年度と比べ7億9千万円減少した47億5千万円となりました。そのほか、返礼品を伴うふるさと納税の伸びが好調で前年度から2千万円増加し7千万円となりました。

歳出では、昨年10月にオープンした市営墓地「メモリアルパークののいち」の整備に3億7千万円支出したほか、経済対策としてプレミアム商品券の発行や事業復活緊急支援金などに3億6千万円、中林地区の土地画整理事業に1億円、除雪費用として9千万円を支出しました。また、老朽化の進んでいる教育施設の改修など今後の財政需要に備え、教育施設整備基金に3億円を積み立てました。

今後も、市民の皆さんが「住み続けたい」と思えるよう、また、持続可能な野々市であり続けられるよう、財政運営を行ってまいります。

職員給与などの状況

市職員の部門別職員数や給与などをお知らせします。

部門別職員数 (各年4月1日現在)	令和4年度	令和5年度
一般行政部門	274人	270人
特別行政部門 (教育委員会)	42人	42人
公営企業等特別会計部門	31人	33人
合計	347人	345人

※職員数は、一般職に属する正規職員数です

人件費 (令和4年度普通会計決算)	
住民基本台帳人口 (令和5年3月末現在)	53,954人
歳出額 (A)	206億933万2千円
人件費 (B)	29億272万4千円
人件費割合 (B/A)	14.0%

※人件費には、特別職の給与・報酬を含みます
※決算統計の数値のため、市決算額とは異なる場合があります

職員給与費 (令和4年度普通会計決算)	
職員数 (A)	315人
給与費 (B)	15億6,330万3千円
給料	9億9,909万2千円
職員手当	1億6,612万9千円
期末・勤勉手当	3億9,808万2千円
一人当たりの給与費 (B/A)	496万3千円

職員の平均年齢、平均給料月額、平均給与月額
(令和5年4月1日現在)

	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	41.3歳	310,100円	384,700円
技能労務職	52.1歳	282,100円	286,300円

期末・勤勉手当 (令和4年度)	
平均支給額135万4千円	
支給割合	
期末手当	2.4月分 (1.35月分)
勤勉手当	2.0月分 (0.95月分)

※ () 内は、再任用職員にかかる支給割合

特殊勤務手当 (令和4年度)	
支給実績	14万8千円
支給職員一人当たり平均支給年額	2,056円
職員全体に占める手当支給職員の割合	21.6%
手当の種類 (手当数)	9種類

退職手当 (令和5年4月1日現在)		
年数	自己都合	勤奨・定年
勤続20年	19.6695月分	24.586875月分
勤続25年	28.0395月分	33.27075月分
勤続35年	39.7575月分	47.709月分

※支給割合は国と同じ

ラスパイレス指数	令和2年	令和3年	令和4年
野々市市	98.2	98.6	99.0
全国市平均	98.9	98.9	98.8
類似団体	98.3	98.3	98.2

※ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数
※類似団体とは、人口および産業構造が似通った他の市町村

問い合わせ 秘書課 ☎227-6022